

新たな一歩を歩んでいきます。

文化祭訪問♥トキワ松学園中学校・高等学校

トモヲ祭

創立100周年を迎えたトキワ松学園は、100周年記念を祝って大きな賑わいをみせていました。トキワ松の制服を着たオリジナルキューピーをはじめ、新しくリボンやカーディガンがオプションで追加されました。創立からの歴史を学び、伝統を忘れずに新たな一歩を歩んでいきます。



▲当日プログラム。

国際交流部



▲ユニクロ×トキワ松国際交流部によるプロジェクト。

同月にユニセフハウスを訪問しました。そこでは、世界中の子どもたち、特に難民の子どもたちについて、ユニセフはどのような支援を行ってきたのかを教えてくださいました。

国際交流部は「We love the World's Children」をテーマにユニクロの「服のチカラプロジェクト」とコラボしていました。「服のチカラプロジェクト」とは、世界の多くの難民の子どもたちに服を通して服のチカラを知ってもらう支援プロジェクトのことです。昨年6月、ユニクロの社員の方に国際交流部と希望者に対して出張授業を行っていただきました。そこでは、世界の現状についてのお話を聞き、そしてどんな支援を行うことができるか、考えました。

文化祭では、出張授業やユニセフハウスで学んだことを、掲示物にまとめて発表しました。体験ブースとして水瓶をユニセフからお借りし、そこに水を入れたものを入れていないものを用意しました。来てくださったお客さんに持ち上げてもらい、子どもたちが普段どんな重労働を課せられているのかを体験してもらいました。また、毎年行っている、フェアトレード・チョコレートの販売も行い、即日完売の大盛況でした。このチョコレートの売り上げは「すみれ基金」としてギニアビサウでの女子教育やガーナの児童労働撤廃に役立てられています。



▲毎年販売しているフェアトレード・チョコレート。即日完売するほどの人気！



▲創設者の三角錫子先生。女性教育の第一人者として活躍した先生。



▲今年、写真部は文化部のインターハイと呼ばれる「第41回全国高等学校総合文化祭」に東京都代表として出場！



▲100周年を記念して作られたカーディガンとリボン（写真左側）。右側は中学生の冬の制服。



▲トキワ松100周年記念品のひとつのキューピー。



▲トキワ松の化学の先生が描いたオリジナルキャラクター：マツコちゃん。